

平成 26 年度

掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計決算の概要

1 概況

平成 25 年 5 月の開院からおよそ 2 年が経過し、中東遠地域の基幹病院として、また質の高い医療を提供すべく、職員一丸となり取り組んでまいりました。

平成 26 年度は、4 月当初から完全稼動となり、前年度を大きく上回る実績となりました。厚生労働省が定める D P C 対象病院における診療実績を評価した機能評価係数Ⅱについては、県下でトップとなるなど、質の面においても高い評価を頂いております。

また、医師、看護師等のスタッフの確保も進み、安定した患者の受け入れが可能となっています。さらに、救急医療体制をより強化するため、平成 27 年 8 月の「救命救急センター」指定に向け、整備を進めております。

安全・確実な診療体制の維持とともに、より質の高い医療を提供するため、改善すべき課題に着実に取り組んでまいりました。

【患者の状況】

本年度の入院の延患者数は 155,011 人で、前年度比 22,716 人(17.2%)の増となり、一日平均患者数は 424.7 人で前年度比 29.8 人(7.5%)の増となりました。また、外来の延患者数は 308,015 人で、前年度比 46,880 人(18.0%)の増となり、一日平均患者数は 1,262.4 人で前年度比 91.4 人(7.8%)の増となりました。

【収益費用の状況】

病院事業収益は 14,675,063 千円で、前年度に比べ 1,932,904 千円(15.2%)の増加、病院事業費用は 15,582,176 千円で、前年度に比べ 1,657,078 千円(11.9%)の増加となり、差し引き 907,113 千円の純損失となりました。

年間を通じての通常診療となり、収益が増加したものの、開院 2 年目で 1 年間の保証期間が終了したことにより委託料等の保守料金が発生したことや、当初の設備投資で取得した建物、構築物、器械備品の減価償却費が引き続き高額なことから、2 年連続の純損失となりました。

【建設改良の状況】

施設改良については、救命救急センター改修実施設計業務委託を実施し、早期に救命救急センターとして指定されるよう準備をしました。

また、資産購入については、安定的に高度な医療を提供するため、眼科の手術用顕微鏡や、放射線科の電気生理学的検査システム等を整備しました。

2 業務量

(1) 入院・外来

項目	平成26年度	平成25年度	比較
入院（一般病床496床、感染症病床4床、計500床）			
1日あたり患者数（人）	424.7	394.9	29.8
診療日数（日）	365	335	30
延べ患者数（人）	155,011	132,295	22,716
病床利用率	84.9%	79.0%	5.9
平均在院日数（日）	10.0	10.4	△ 0.4
診療単価（円）	58,416	56,452	1,964
入院収益（千円）	9,055,183	7,468,299	1,586,884
外来			
1日あたり患者数（人）	1,262.4	1,171.0	91.4
診療日数（日）	244	223	21
延べ患者数（人）	308,015	261,135	46,880
診療単価（円）	12,019	11,007	1,012
外来収益（千円）	3,702,167	2,874,263	827,904

3 決算報告

(1) 収益的収入及び支出

（税込、単位：円）

区分	予算額	決算額	差額
病院事業収益	14,592,416,000	14,733,951,369	141,535,369
医業収益	13,680,764,000	13,714,418,439	33,654,439
医業外収益	911,651,000	1,019,532,930	107,881,930
特別利益	1,000	0	△ 1,000
病院事業費用	15,845,510,000	15,630,908,487	214,601,513
医業費用	15,138,651,000	14,949,118,718	189,532,282
医業外費用	603,839,000	583,770,171	20,068,829
特別損失	98,020,000	98,019,598	402
予備費	5,000,000	0	5,000,000

(2) 資本的収入及び支出

（税込、単位：円）

区分	予算額	決算額	差額
資本的収入	1,039,195,000	901,537,000	△ 137,658,000
企業債	200,000,000	157,000,000	△ 43,000,000
出資金	838,907,000	744,249,000	△ 94,658,000
貸付資金返還金	288,000	288,000	0
資本的支出	1,641,230,000	1,538,147,439	103,082,561
建設改良費	381,640,000	280,897,753	100,742,247
企業債償還金	1,195,780,000	1,195,779,686	314
投資	63,810,000	61,470,000	2,340,000

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額 636,610,439円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 730,981円、過年度損益勘定留保資金 635,879,458円で補てんした。